

## 地域経営推進費 事業評価結果一覧表

県北広域	振興局
------	-----

No.	名称		金額		事業コード			評価結果
	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)	事業性質	事業小区分	種別	事業実施主体による評価
1	ギンザケ養殖施設リース補助金	久慈市	5,333,000	3,555,000	5 市町村事業	6 農林水産業	1 ソフト	事業開始1年目としては、目標に対する実績の達成度が112%と上々の出来であった。 ギンザケ養殖事業は、久慈市における新たなチャレンジであり、リスクを伴う事業であることから、事業開始直後の運営を支えるため引き続き補助事業により支援を行う。
2	広域道の駅設計等モニタリング事業	久慈市	2,937,000	1,958,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	広域道の駅整備事業はDBO方式による事業であり、要求水準を確保するためには、専門的な見地から検討・アドバイスが欠かせない事業であった。担当課では工事に係る事業者からの協議事項への対応と並行して、供用開始後10年間の維持管理、運営に関する要求水準の達成状況を確認するため、国の「モニタリングに関するガイドライン」等を踏まえたモニタリング基本方針の作成や、事業者が作成する作業計画、長期及び年度業務計画についての確認など、限られた人数で進めなければならない状況下において、業務を円滑に進めることができた。
3	道路照明LED化調査事業	久慈市	7,810,000	5,206,000	5 市町村事業	9 防災・危機管理	1 ソフト	本調査により、水銀灯及びナトリウム灯の数が把握できたため効率的にLED化工事を進めることができ、維持管理費の低減やCO2削減の効果も期待される。
4	洋野町みちのく潮風トレイル及び三陸ジオパーク案内マップ作成事業	洋野町	1,485,000	990,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	洋野町区間のみちのく潮風トレイル及び三陸ジオパークの情報をまとめた初の案内マップ及びポスターを作成したことで、見かけた人や施設関係者から好評であったため、利用促進に一定の効果があったと思われる。
5	柏木畑テレビ共同受信施設改修事業費補助金交付事業	洋野町	9,385,000	6,256,000	5 市町村事業	15 その他圏域の課題解決	2 ハード	本補助事業にかかる事業費及び財源確保が年度途中であったことから事業開始が令和4年8月にずれこんだことと併せ、電柱への伝送線共架にかかる許可が想定以上に遅延したことなどから事業完了が当初見込みから1ヶ月ほど遅れた。このほか、昨今の半導体不足や物価高騰などによる資材調達や自然状況の影響等々考慮すれば、できる限り早期の事業着手が望ましいと考える。なお、改修後は受信点からの距離にかかわらずどの世帯でも安定した受信レベルを確保できていることから、伝送路の光化は大きな効果があったものと考えている。
6	地方創生人材育成事業	野田村	528,000	352,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	今回研修を受けた職員には、前年度研修職員と連携しながら、若手の目線から職場や地域を動かす人材となることを期待する。 来年度も本事業を継続し、地域課題解決のアイデアづくりと実行できる人材を育成するとともに、これまでのアクションを発展させていきたい。
7	キニナル野田村創造事業	野田村	495,000	330,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	当初の計画に即した内容で、予定どおりにボトムバックとポストカードを作成することができた。 現在、全庁的に情報共有を図っており、今後、さらに効果的な活用方法を検討していきたい。
8	野田村魅力発信事業	野田村	497,200	331,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	本村及び「塩の道」の認知度が向上したことから、来年度開催の塩の道を活用したウォーキングイベントやトレイルランイベントへの集客にも期待できる。これにより、首都圏からの観光客増加も期待でき、多様な交流により、地域コミュニティの活性化にも充分寄与すると考えられる。
9	「誇れる地域資源を生かした産業・文化・防災」総合情報発信事業	普代村	5,011,992	3,341,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	本事業により、村の商店や生産者のものづくりへの思いやこだわり、イベント情報や津波防災対策など、村内外へ村の魅力を総合的にPRすることができた。また、村内を含めラジオメッセージを述べ338通いただき、ラジオの普及・活用推進も図ることができた。 東日本大震災から12年が経過するが、次年度以降も引き続き、村の誇れる産業や伝統文化、防災情報などを村内外へ発信し、ラジオの普及促進にも努めていきたい。

## 地域経営推進費 事業評価結果一覧表

10	健康スマイレージアプリ化事業	普代村	1,430,000	953,000	5 市町村事業	7 地域医療・健康づくり	1 ソフト	アプリ公開に必要な手続きに予定より時間を要し、事業全体のスケジュールが後ろ倒しとなったことによる住民への周知、事業者への協賛依頼の期間が短くなり、十分な事業効果を得ることができなかった。アプリ化の効果を上げるため、令和5年度はアプリ運用に工夫を凝らす必要がある。
11	黒崎キャンプ場施設整備事業	普代村	6,985,000	4,656,000	5 市町村事業	3 観光産業	2 ハード	著しく腐食していたベンチ・テーブルを撤去及び更新することで、施設の利便性や景観も向上し、木造から擬木にすることで従来よりも長期間で使用することができる。今後のレジャーシーズンにおいて多くの利用者が訪れることを期待される。
12	相馬大作没後200年記念事業	二戸市	3,384,000	2,256,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	新型コロナの感染拡大の影響により、予定していた一部の事業を実施できなかったが、相馬大作の生涯や功績等を後世に伝えるための取組を行うことができた。
13	地域の誇りの醸成と宝の磨き上げによるまちづくり事業	二戸市	1,755,600	1,170,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	2 ハード	リニューアルにより、地域住民の宝への関心が高まり、誇りの醸成が図られた。地元住民から修繕の要望が届いた箇所もあり、来年度早急に対応する。
14	葉たばこ転作緊急支援事業	二戸市	1,129,300	752,000	5 市町村事業	6 農林水産業	1 ソフト	葉たばこ廃作後に新たに重点品目の栽培を開始する廃作農家に対し、機械設備導入経費や苗などの諸資材購入費の支援を行ったことで、廃作農地の有効活用と重点品目の産地力強化が図られた。
15	このへアートギャラリー事業	二戸市	968,000	645,000	5 市町村事業	14 文化・スポーツ	1 ソフト	このへアートギャラリー事業の開催により、市民が身近に優れた作品を鑑賞する機会を提供することができた。
16	二戸広域観光物産センター利用拡大事業	二戸市	3,938,000	2,625,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	2 ハード	遊具が納入され、今後の施設における利用の拡充やイベント等での利用を拡大していきたい。
17	トコトコかるまい広場運営事業	軽米町	410,000	273,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	補助金を活用して居場所の運営を継続することができ、常設型居場所として町中心部のみならず町内外の子供から高齢者まで、多くの方が利用できる通いの場となっているが、通常の開所については利用者数が横ばい、あるいは低迷傾向である。居場所内外の環境整備及びイベント等の企画実施、運営ボランティアスタッフの資質向上を図る等、誰もが利用しやすい居場所づくりを目指す。 長期的な目標としては、居場所トコトコかるまい広場を安定的に運営することで、住民主体の居場所のモデルケースとして周知し、他の地域での居場所設置が広まるような取組を行っていきたい。
18	オドデ館リニューアル事業	九戸村	5,772,800	3,848,000	5 市町村事業	6 農林水産業	2 ハード	リニューアルに伴い売り面積を拡張したことに伴い、冬場の農産物の出品が少ない期間の対応を検討する必要がある。野菜の長期出荷にむけた保存方法の検討や、年間を通した商品の確保体制の強化が急務となっている。 今後、村内の農業生産者や商工業者に呼びかけ、出品者を確保していく。
19	九戸村DX推進事業	九戸村	1,648,900	1,099,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	この事業は、令和4年度から実施したものであるが、民間事業者は役場の業務について情報がなく、それぞれの担当課からの業務照会や調査に時間を要したことで、業務支援ツールの導入は限られたものとなった。今年度の事業で収集した業務について、今後、職員の業務負担を軽減するようツールの導入を図っていく。また、テレワークの実証実験で得られた利点も多く、この地に住んでいる人が気づかないような意見をいただいたところであり、今後「田舎」の魅力を合わせた利用形態を模索していく必要がある。

20	無形文化財(瀬月内神楽)継承推進事業	九戸村	1,476,000	984,000	5 市町村事業	14 文化・スポーツ	1 ソフト	地域芸能活動は人口の減少により継続が難しい状況となっているなかで、瀬月内神楽保存会の後継者育成や事業継続に係る取組は貴重であり、今後も様々な支援が必要と考えている。
21	一戸町観光地周遊看板整備事業	一戸町	9,108,000	6,072,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	おおむね当初計画どおりの設置箇所及び内容となったが、地点調査や道路管理者との協議に不測の時間を要したため、来年度は早期に着手することとした。
22	いちのへまるごとフードフェスタ	一戸町	858,380	572,000	5 市町村事業	2 食産業	1 ソフト	3年ぶりの開催となったが、好天にも恵まれ、良いPRの場となった。今後は、町内事業者の更なる出店を促すとともに、PRにも力を入れ、食産業の振興を図っていく。
23	「いわてIT人材育成モデルP-TECH」導入準備事業	一戸町	1,650,000	1,100,000	5 市町村事業	1 ものづくり産業	1 ソフト	関係者との調整に時間を要し、事業期間を十分に確保できなかった点が反省である。しかし、地域の課題が整理され、特に経営層がDXについて理解することの重要性が明らかになったほか、高校生等の教育だけでなく、企業に在籍している社員のリスキリングについても需要があることが分かった。 令和5年度は、実際にどのような取組が必要か詳細に調査研究していきたい。
24	恐竜によるまちづくり推進事業	久慈市	1,180,065	786,000	5 市町村事業	3 観光産業	1 ソフト	成果指標は目標には達していないものの、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも確実に「太古ロマンのまち」としての機運の高まってきている。 今後、当該地域資源を活用した交流人口の拡大、産業振興等への波及効果を目指し、引き続き事業を実施していくことで更なる効果が期待できる。
25	震災学習モデルコース造成事業	野田村	3,444,355	2,296,000	5 市町村事業	9 防災・危機管理	1 ソフト	震災伝承施設や被災エリアをバスで巡るのみならず、「歩く」という要素を意識して取り入れることで、バスでは立ち入れないエリアも含めた震災学習が可能となり、野田村独自のコース造成を行うことが出来た。また、歩くスピードで見て聞いて感じることに加えて、思考の時間(事後ワークショッププログラム)を組み合わせることで、参加者自身の防災意識の啓発など、より深みのある内容となった。
26	震災伝承アーカイブ事業	野田村	538,239	358,000	5 市町村事業	9 防災・危機管理	1 ソフト	今年度は作業の定着化が図られたことにより、おおむね目標どおりの写真枚数をデジタル複写することができた。実施に当たっては、複写作业ボランティアを募集し、業務目標にもあるとおり村民及び交流・関係人口等から参加いただくことで、コミュニティづくりにも繋げることができた。 通常のデジタル複写会と比較して多くの来場者となったものの、返却に至った被災写真は少なく、残数としてはほとんど変動がなかった。
27	地域の魅力を伝える「いわてカシオペアブランド」発信・交流事業	二戸市	925,996	617,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	SNSの積極的な活動、カシオペア連邦匠の技体験の実施等により、カシオペアブランド協議会としての目標、ファン人口の拡大に寄与することができたと感じている。今年度の成果と課題を踏まえ、次年度についてもファン人口の拡大、魅力の発信等に向け取組を展開していきたいと考えている。
28	地域の魅力を伝える「いわてカシオペアブランド」発信・交流事業	軽米町	306,206	204,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	SNSの積極的な活動、カシオペア連邦匠の技体験の実施等により、カシオペアブランド協議会としての目標、ファン人口の拡大に寄与することができたと感じている。今年度の成果と課題を踏まえ、次年度についてもファン人口の拡大、魅力の発信等に向け取組を展開していきたいと考えている。
29	地域の魅力を伝える「いわてカシオペアブランド」発信・交流事業	九戸村	195,529	130,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	SNSの積極的な活動、カシオペア連邦匠の技体験の実施等により、カシオペアブランド協議会としての目標、ファン人口の拡大に寄与することができたと感じている。今年度の成果と課題を踏まえ、次年度についてもファン人口の拡大、魅力の発信等に向け取組を展開していきたいと考えている。
30	地域の魅力を伝える「いわてカシオペアブランド」発信・交流事業	一戸町	416,882	277,000	5 市町村事業	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	SNSの積極的な活動、カシオペア連邦匠の技体験の実施等により、カシオペアブランド協議会としての目標、ファン人口の拡大に寄与することができたと感じている。今年度の成果と課題を踏まえ、次年度についてもファン人口の拡大、魅力の発信等に向け取組を展開していきたいと考えている。
合 計			81,003,444	53,992,000				